

- 5 高田運輸 辰巳
 - 6 鈴木せつこ
 - 7 菅原
 - 東商江東支部
 - 1 中山事務局
 - 2 山田
 - 3 武藤
 - 4 中山
 - 5 佐藤
 - 6 諸星
 - 7 細田
 - 9. そのた
 - 支てん経済
 - 革命
 - 言葉づかい
 - 挑発的
 - 10. 仙台国際ホテル
 - 11. おしょうし 伊達はんの藩士かたぎ
- 28日
- 1. **ずいほうでん パンフレット
伊達政宗の菩提寺**
 - 2. 作並温泉 一の坊
 - ロビー さくらのツキ板 照明器具杉ツキ板
 - よもぎ蒸しのサウナ
 - 温泉
 - 和室 木材ふんだん
 - 3. ニッカウイスキー工場
 - ウイスキーの味を覚えた
 - バアで膝つき合わせが懇談の極至
 - マテーニ
 - 4. 仙台交流会返礼交流
 - 1 鈴木せつ子 講演会

- 2 会議所本体で 主催
 - 3 講演会場 会議所 産業会館
 - 4 宿泊ホテル イースト 2 1
 - 5 食事？
 - 6 2次会？
 - 7 7月18日にタタキ台
 - 8 庄司さんに1万円相当の返礼品
 - 9 礼状 送付 会長名で
5. そのた
年間300万人が訪れる
駅前パルコ
仙台中心 青森 東京 東京中心 名古屋 仙台
東港工業団地宮城野球場 クリーエックスタジアム 楽天効果卸街

138号

ボルドーパイン-2

優遇措置

森林保有者に、相続税の免除並びに、植林事業者には30年間無税となり、森林の保全と自然保護にたいする優遇措置が施されている。日本でも林業者にはこのぐらいの措置が必要ではないか、ここでは、年間12万トンの原木から、7万トンの製品をつくっている。フローリングと羽目板で20万m²生産している。製材はすべて27ミリワンサイズの1枚取りと2倍取りだ。長さも2メートルで統一している。即ち、製材はすべて、長さ2m×27mmの倍取り寸法だ。

製材後乾燥し、モルダーで本ザネ加工するが、2倍取りでは、本ザネ加工後に、製材機で中通しする生産方法は、日本にはない、しかし、欧米ではF社のみならず、ほとんどの会社が、この生産方法を採用している、2倍取りを中通しする。歩留りと、効率生産でコストを下げるためだ。日本では木裏使いを嫌うが、欧米では平氣で使っている。ここに、物造りの思想の違いが表れている。樹種の違い、原木の大きさの違いと言ってしまえばそれまでだが、このへんは日本でも考えなければならぬ問題だ。

木に習うか・歩留りか

ヨーロッパでは、原木を一度通せば、すべて最終製品化してくる仕掛けだ。ここで、言いたいことは、日本の製材は、丸太の脊側をなめて、板一枚とれば、ここが役物として一番価値あるところだ。丸太から少なくとも4枚とれる。これをお金にする。次は、寸法に従って、板を何枚か取って最終は中心部を角取りするのが小丸太製材の常道だ。ヨーロッパでは、背板はチップ、木裏、木表関係なし、歩留りと効率重視だ。日本では、側板役物重視、何度も丸太をまわし、機械を通してあくまでも歩留り本位付加価値向上、一本の丸太をすべて使い切る世界だ。ヨーロッパでは、機械にカネをかけ、人手を減らし、一度ですべてを完結する世界だ。日本人のキメの細かさと、欧米人の効率主義、このことを突き詰めれば、双方の文化の違か？刺身からあらまでの日本人、肉食欧米人の違いか？

成り行きか・コスト主義か

答えは、多分日本では、設備は必要最低限、資源有限あるものすべてを使いきる、ある程度人手はいとわない、欧米人は、設備投資をいとわず、資源は必

要分のみ活用、人手は極端に減らし、コストを下げる。当初からコスト目標がある。日本では、丸太に習って製材する、すなわち、割ってみなければ、何を製材するかわからない、割ってみて、品質を確かめ、はじめて何をとるか決める、更に寸法に習って最適な木取りを行う「正に木に習う」は格好いいが、典型的な成り行き仕事だ。

写真 ツキ板物語 96号—1 —2

137号

ラジオ体操に参加して

東京ビッグサイドにて、第47回1000万人のラジオ体操の集いに参加した。今年はラジオ体操80周年で記念すべき年である。NHKから西川佳克先生、岡本美佳先生などテレビでおなじみの指導者を始め、簡保生命保険の社長、東京都副知事、地元江東区から山崎区長など関係者、が一堂に会し、全国からの参加者が、観光バスで次々と到着し、約6000人の参加者が、広い会場を埋めつくし、盛大かつ、元気よく行われた。この実況は、NHKの生放送として、全国に放映された。

そもそも、ラジオ体操とは80年前の1928年（昭和3年）当時の逓信省簡易保険局（現簡保生命保険）が制定したのが始まりで、11月1日に、天皇の御大典記念事業の一環として放送を開始した。正式名称は国民保険体操が始まりである。そのご、幾多の変遷を経て、NHKでは、午前6時30分から、ラジオ体操第一、ラジオ体操第二として放映している。現在では、日本全国にラジオ体操会があり、元気な人が集まって毎日行われている。学童の夏休み期間中には、事前にラジオ体操出席カードを渡された子供達が、ラジオ体操に参加して、出席のゴム印をもらい最終日に、鉛筆や、図書カード下敷きなどをご褒美として頂く仕組みになっている。子供達が、夜ふかしせずに、早起きして、体を動かし、健全な精神と健康な体つくりができる仕組みがあり、NHKの夏季巡回ラジオ体操として全国に定着している。この中心が1000万人のラジオ体操会である。参加者の方は、どちらかといえば、お歳を召した方が多いが、皆さん、大変元気で体を動かしていられた。80歳代のかたも多いが、なかには、90歳代の方もおられ、以下にラジオ体操が、長寿健康の秘訣かなと痛感した次第である。

139号 木造ビル第二号

ハイブリット集成材

平成17年6月、JR金沢駅前にハイブリット集成材を使用した木造ビルが建設された。国土交通大臣の一時間耐火認定を取得した画期的な木質複合構造の第一号建築物である。防火地域における木造建築物の第一号として評価されるべきものである。しかしこスト面で普及もう一つであった。

第二号として、3年後に、名古屋のMビルが完成した。第一号にくらべて約9倍強で規模は、日本最大の木質ハイブリッド構造のビルである。木質ハイブリッド工法は、構造用集成材と鋼材の複合体である、この場合はH形鋼を使用している。火災時に鋼材の加熱を集成材が受けて逃がすことにより燃え止まる現象を実用化したものだ。ハイブリッド集成材を外部内部のあらわしで使用し、集成材の意匠性を生かした造り方だ。名古屋市では、中層の木造耐火構造の普及を目指しており、循環型社会対応住宅として、名古屋市の志段見地区に3~4階建て木造耐火構造住宅の建設を計画している。問題はコスト、3年前の金沢の第一号ビル時代は、RC造の約2倍の建設コストであったが、鋼材の値上がりにより、このビルのコストは、RC造りの約3割増で建設出来たとしている。このようなハイブリッド構造は、このたびの資源高騰による建設費のアップを吸収し、木造ビル建設の促進、なおかつエコ資材として、環境負荷の削減など、さまざまな可能性を秘めた資材である。耐火性能についても、まったく問題ないことが証明された。

世の中には、提案の仕方、そして使い方によって、このような木造ビルの可能性が夢のように広がっていくのではないか、問題は認知度を高めるための啓蒙活動が重要ではないか。

写真 日集協 提供

138号博多祇園山笠

夏祭りが各地で始まり、本格的な夏の到来だ。トップをきるのは、九州博多の追い山笠祭だ。今から760年前の1248年の鎌倉時代に、ご当地博多に疫病が蔓延し、人々を苦しめた。疫病を鎮めるために博多承天寺の開祖聖一国師が、博多津中の人々が担ぐ 施餓鬼棚に乗って甘露水（祈祷水）を撒いたのが始まりとされ、神仏混交時代に、祇園神社（すきのおのみこと）と結びつき、山笠を昇く形式に発展した。

今の、博多追い山笠祭は勇壮豪快な祭だ。クライマックスは、7月15日に行われた追い山では、山笠を担ぎ、御本尊の、まします櫛田神社の清道を、一回り競うタイムは30秒台、更に、5キロの道を駆け抜け、30分台のスピードを競う、たったこれだけのこと、各地域にわかれ、競争に勝つことに全員が一致協力していればこそ、これだけの力が發揮できるのだ。一人や二人がいくら頑張っても、山笠は動かず動いたとしても、只やっているだけで盛り上がりに欠ける。一致協力、総合力の鑑だ。老いも若きも、商店の旦那様も、サラリーマンのかたも、この土地で生まれて、外へ出て仕事している人でも、年に一度の祭を盛り上げようということで、地元に帰り参加する。こんな素晴らしいことはない。こんな素晴らしいことはない。尚、博多祇園山笠には、飾り山笠と昇き山笠の二通りがある、追い山笠は、昇き山笠である。

写真 2枚 博多 137 153 挿入

140号 住宅瑕疵担保履行法

平成21年10月1日より、本格施行する住宅瑕疵担保履行法が、施行される。平成17年構造計算書偽造問題が発生、売主倒産より、瑕疵担保責任履行が困難となり、買主にとって、不利になることから、売主の資金確保のためにこの法律が制定された。新築住宅を引き渡すには、「保険金の供託」または、保険への加入が義務つけられる。供託制度では2000万円以上、保険制度では一戸30坪として、保険料は6万円程度である。特定瑕疵担保責任の部位としては、木造の場合、構造・基礎・壁・柱・小屋根・土台・斜材・床板・屋根板・横架材など9ヶ所、雨水防止では、屋根・外壁・開口部などである。鉄筋コンクリート造（壁式工法）では構造・基礎・基礎杭・壁・床板・屋根板の5ヶ所、雨水防止では屋根外壁開口部配管である。資料 財団法人住宅リフォーム・紛争処理センター

(

139 号古代から国際色豊かな博多

福岡市は、人口 1,429,909 人 面積 340. 96 平方キロ 州を代表する大都会である。

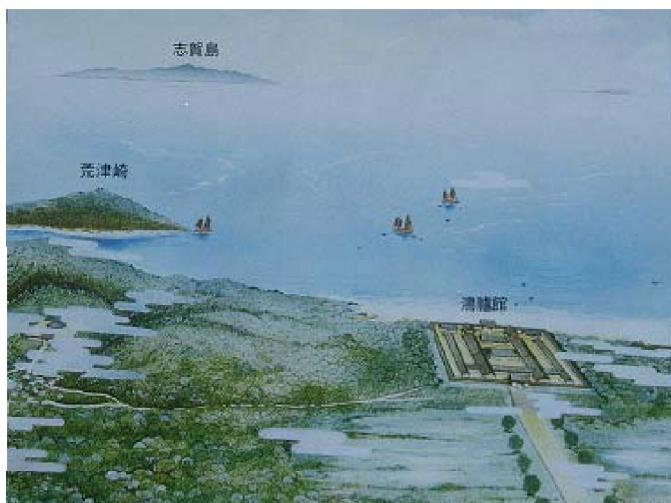
歴史も古く数々の史跡がある。

なかでも博多湾に面した小高い丘に建てられた鴻臚館は、迎賓館として、7世紀後半から11世紀前半まで、即ち古代飛鳥、奈良、平安時代の約400年間にわたり、対外交渉の発掘初期の想定図

1047年の放火事件によって史料は焼失したが、1987年、平和台野球場改修工事で遺構が発見され、平成16年に国定史跡指定を受けており、現在は一般公開されている。<img

遺構から推定される鴻臚館は、掘立柱式建物で南館と北館で構成され、指定面積とし4,802平方メートルである。出土品には中国の河北省、浙江省などからの唐磁器、朝鮮の新羅の陶器、さらに、遠くペルシャ系のガラス器などが、出土され、国際色豊かな、貿易の重要な拠点であったことを裏付けられている。

このように、博多は1400年前から、国際色豊かな港湾都市であった。



発掘初期の想定図



140号 近代都市博多

博多は、東は自然、西は海、港湾施設とリゾートと住居があり、高速道路が港湾を一回りしている。

博多湾は、近代港湾施設整備のため、干潟を埋め立て人工島を作った。門司や神戸に負けずと、10万トン級、50万トン級のタンカーを接岸のために、水深30メートルが必要であり、この水深確保のために博多湾を掘削し、土砂を有効利用して埋め立て、東京ドーム100個分401ヘクタールを造成した。観光と住居とビジネスと港湾一石三鳥4鳥狙いの大プロジェクトを進めた。住居地域には42階建てのタワーマンションが屹立し博多は一変した。埋め立て工事中地震による液状化現象発生し、工事を中断し、更なる地盤改良強化工事を行い安全な埋め立て地とした。

中海には、水上船を走らせ、海の中道として、ハワイ感覚の水辺砂浜とホテルを誘致し、多くの海外観光客も訪れ、夜はバーベキューに、火の踊りなどのエキゾチックなエキビジョンがあり、ここが日本か？と一瞬目を疑うような雰囲気だ。

